

なきごえ



1984

1

大阪市
天王寺動物園協会



新年のごあいさつ



社団法人 大阪市天王寺動物園協会

会長 大島直子

あけまして おめでとうございます

輝かしい昭和59年の新春にあたり、会員ならびに愛読者のみなさま方に、一言ごあいさつを、申し上げます。

当協会も創立以来16年余、一貫して天王寺動物園の発展に努力してまいりましたが、お蔭げさまで、『なきごえ』等を通じ、多くの市民のみなさまより、ご理解と共感を得られているところでございます。

いよいよ、来年は動物園開園70周年を迎える年に当たりますので、内外ともに誇れる70周年になるよう、本年は一層の努力をしなければならないものと、痛感しております。

どうか、みなさまにおかれましても、動物園に対すること、動物に関する事など、多くの、ご意見ご指摘をお寄せくださいますよう、心からお願い申し上げます。

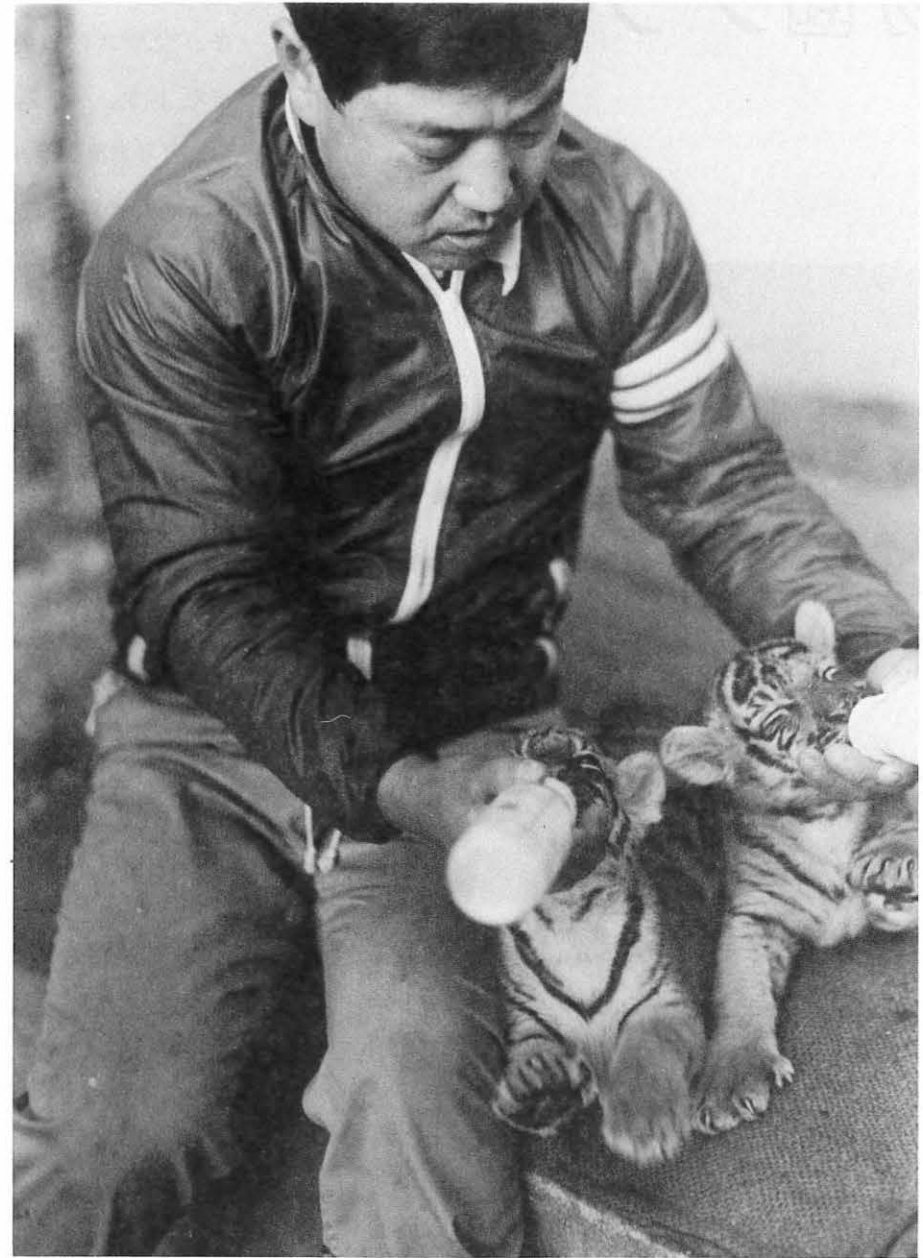
末筆になりましたが、みなさまのご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

なきごえ1月号もくじ

会長あいさつ	2
“人工哺育で育つトラの赤ちゃん”	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
ネズミの話題	6・7
日本のノネズミ	8・9
キーパーズ・アイ	10
動物園ニュース	11

表紙の写真説明

“ヌートリア”
 齧歯目カプロミス科
 一見ネズミに似た動物ですが体の大きさはネコよりも大きく、後あしには水かきがあります。原産は南米ですが、各国で毛皮用に輸入したものが逃げ出しており、日本では岡山県で野生化しています。
 (撮影：大川光雄)



“人工哺育で育つトラの赤ちゃん”

11月13日、2頭のベンガルトラが生まれました。性別はオスとメスで、母親が育てようとしないうちに人工哺育で育てています。生時の体重は1kgでしたが生後50日目で5kgと順調に育っています。

(撮影：大野尊信)

動物園グラフ

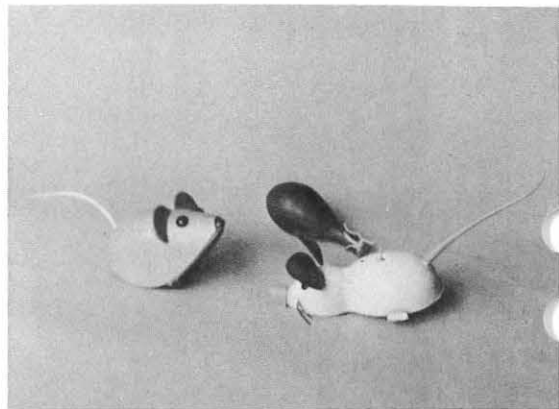
「ネズミのおもちゃ展」より

日本では大黒さまのお使いになっている福鼠
世界的にはミッキーマウスの当たり年めでめで
たく祝ってやりましょう。

(写真提供：吉田平七郎氏)



ウルグアイ



ドイツ イタリア



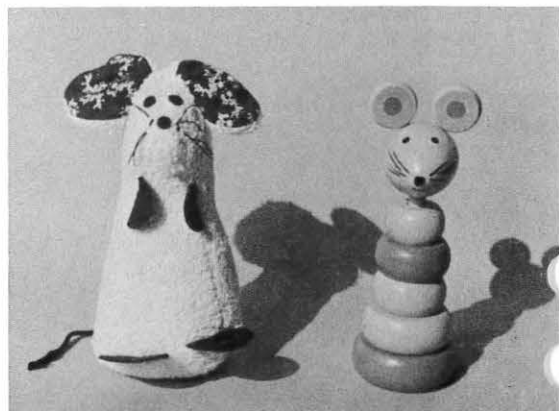
スウェーデン アメリカ



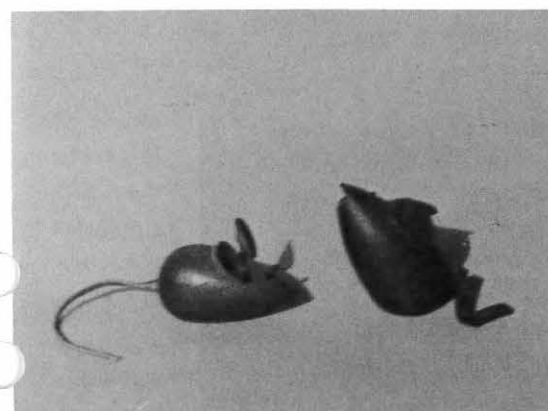
イタリア



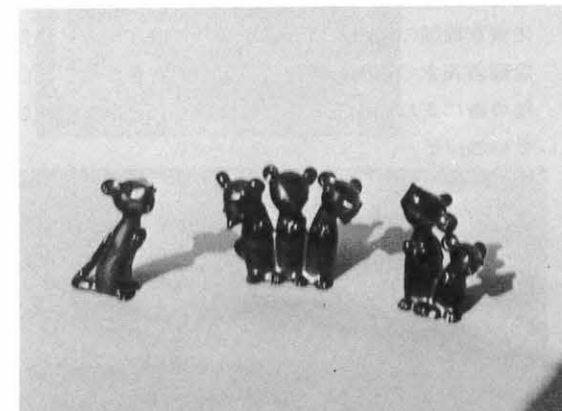
アメリカ



ドイツ イタリア



デンマーク



オーストリア

11・12月の動物園日記

- 11/19. オオミズナギドリ1羽、キジバト1羽を保護しました。
- 11/20. 11月16日保護したオオミズナギドリ1羽を泉南にて放鳥しました。
- 11/21. カバの雄“フトシ”の左でん部がはれ、歩行に異常がみられるため治療を行なっています。
- ジャガーに交尾様の動作がみられました。
- 11/22. マムシを1頭保護しました。
- ツル類の駆虫を始めました。
- 11/22. 寝屋川養護学校の触察と引率がありました。

- 11/23. ジャガー2頭にネコジステンパーワクチンを接種しました。
- 11/24. 動物園ガイドブック作製のため準備会議を開きました。
- 11/25. ゾウ舎の扉工事のため、ゾウ3頭を屋外運動場で飼育することになりました。
- 11/27. ラマの“ロコ”が1頭出産しました。
- 11/28. キョンが1頭生まれました。
- クロオオカミの雌“美美”の瞬膜切除手術を行ないました。
- キーウィ3羽の体重測定をしました。
- 11/30. カバ“フトシ”への投薬がやや困難になってきました。

- 12/1. キーウィ舎の新室側の暖房を開始しました。設定温度は20℃です。
- 12/2. パカの雄“ダメオ”が胆石症で死亡しました。
- 12/3. トカラヤギの毛食い癖のある雌1頭を隔離しました。
- クロオオカミが交尾しました。
- 12/5. カバの雄“フトシ”が、死亡しました。 4
- 12/5. カバの解剖を行ないました。
- 第2回職員写真コンクール展が終了しました。
- 12/6. エトのおもちゃ展の飾付けが完了しました。
- 12/9. クロオオカミ、コヨーテそれぞれに交尾が

- みられました。
- レアの雌が右足をまっすぐ伸ばし歩けないので室内に収容し治療をはじめました。
- 12/10. カバの雌“ナツコ”が下痢をおこしたので治療をはじめました。
- 12/11. 定例飼育研究会を行ないました。
- 12/12. アミメキリン“リツコ”の出産が近いようです。
- トラ、クロオオカミ、コヨーテの交尾がありました。
- 12/13. オランウータンの妊娠鑑定を行ないました。

ネズミの話題

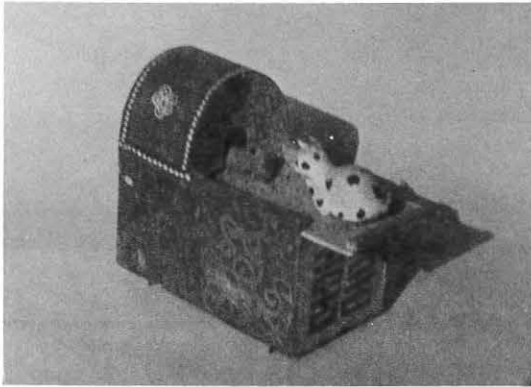
吉田平七郎

今年の干支は甲子(きのえね)で60年に1回しか無いというおめでたい当たり年で大正13年に誕生した甲子園も還暦を迎える。

甲子の日に大黒さんを祭るから子と結びついたのではなく元来インドの神で色が黒いのは暗黒を護るための象徴でそれが中国から日本へ伝来した時にお寺の台所に祭られて台所を荒す鼠を服従させることになりお使いにまで出世させた。女人高野で有名な長野市の金剛寺に立像の走大黒天あり、走りとは河内弁で台所のことを走りもと言った。

子年生の護り本尊は千手観音で藤井寺の葛井寺の本尊は代表作として有名。長谷寺には鼠燈明台あり油に火をとぼすと空気が熱せられて上昇し油を貯えている大鼠の口から油が下の皿に垂れる仕掛けで火を消すと止まるという物理の実験台をデザインしたような天下の珍品がある。

正月早々お寺巡りより芝居見物してみると大鼠は仁木弾正で先代萩の床下の場面で見られ、歌舞伎の所作事では鳥羽絵で子役の鼠が活躍する。大物は鼠小僧次郎吉を取材したものでこれは実在した人物で東京両国の回向院にお墓があり天保3年8月19日次郎吉36才で処刑。辞世に「天が下古きためしは白波の身にぞねずみとあらわれにけり」と鼠を生かしている。



猫と鼠

窮鼠猫を噛む人貧しうして盗むでいずれも生存本能の生態現象でしかない。猫と鼠のおもちゃあり猫が一步接近すると鼠がかくれ一步猫が遠ざかると鼠が顔を出す。私はこの玩具を見て中間の安全距離が平和を維持する秘訣だと教えられた。国と国、人と人の交わりにもこの安全地帯をふみはずと大事になる。

猛獣使いの鞭でライオンや虎が動き、餌にありつくという条件反射で鼠も調教できる。映画ウィラードで鼠の大群をうまく学習させた人の話によれば満腹した鼠と空腹の鼠は駄目でほどほどに食欲のある鼠がよいという。サラリーマンの月給をきめるキーポイントでもある。早々お説教より目を楽しませてくれる美術の世界をのぞいてみると。

解剖学的に鼠の前肢はより短く後肢がより長く、両手を使って物を食べる動作がリス同様人間的で親近感あり擬人化された鳥獣戯画に匹敵する漫画の傑作が葛飾北斎の家久連里(かくれさと)に見られる。竹内栖鳳の1924年作に鼠が猫にまあ一杯と酒盃を献上して酔興と題しているのは大津絵が原図で油断大敵になっている。また矢に鼠の色紙は大国主命の古事からでている。渡辺華山に蚤をねらっている鼠があり鼠は養蚕の大敵だった。佐竹永海の作に鶏卵を運ぶ鼠がありこれは絵空事ではなく両者の見方が4分の1から5分の1で十分可能性がある。

室町時代の作で鼠の草紙絵巻あり最後の部分に妻に逃げられた鼠と同じく妻が死別した猫と高野山に詣でる途中で道連れになり、鼠が「おもいきやねこの御坊ともろともに高野のおくの月をみるとは」と朗詠すると猫の返歌が「ねうあみよかかるたかね



子猫とマウス

の月をみよあくねんは無しわれなおそれぞでまた鼠がいにしへのそのおもかげの忘れて恐れ申すよ猫の御坊」と言えば猫は「髮剃のついでに爪は切りたるよわれ恐るな鼠入道」と答え今は怨讐の思いもなく共に仏道に修業せんと誓ったとめでたく結んである。

世に敵と味方が無ければ本当の楽園が生まれてくる。汝の敵を愛せよとキリストは喝破しているがこれを実験的に猫と鼠で実現させることができる。どちら

も小さい時に一緒にして飼い馴らすと大きくなってもすりこみで共に同じ皿で食事も仲よくする。

幼なじみは格別に永続するから私も子供の好きな動物のおもちゃを通じて動物愛護から世界はひとつ国際親善を念願している。わが家では各国の猫と鼠が睦まじくならんで世界の平和を無言で来客に説得している。アメリカの毛糸刺しゅうの原図で子猫とマウスと題してとても愛嬌あり新春私の代弁者になってくれ一番気に入った作品である。

閑話休題して鼠が世界に繁栄しているのは小さいこと、何でも食べる雑食性、鼠算で多産性、原始的で余り特殊化していないため新しい環境に適応性が強いこと等あげられるが特記しておきたいのは彼等が夜行性でとても用心深く警戒心の強いことである。



動物園の鼠

親しく動物園で一匹の鼠が白鳥の餌を盗みにいくのを観察していたが一口食っては巣に戻りまた一口くちにして巣穴の中で食べている。憶病者と笑って見ている人間どもが毎日事故を起こしてニュースになる。チュウ、チュウ(注注)と要注意している。チュウ公が6匹で夢中になるというしゃれ言葉があるが何事によらず無我夢中で我を忘れないでほしい。

大黒さんのお使いになっている福鼠だから俵や槌に乗せてある作が多いが手元に木彫の大黒あり、その台座に「吾が槌は宝打出す槌ならでのらくれ者の頭打つ槌」と刻んである。

大判小判の形は俵で米がお金でお宝でもあった。限りなくお金をほしがる亡者たちにあるお寺で大黒天は無福の民を救う御神と書いてあったのは痛快である。誰もが巨大化に憧れているようだが、なるほど象や馬もだんだん大きく進化して現在の大きさに到達した。ところが鼠は先祖にあたるパラミスの体

長が50センチもあったのが進化するにつれて小さくなりそのために世界中に繁栄した。反対に恐竜は大化して絶滅したことになる。

何でもものには裏と表があり鼠のお蔭で医学が進歩して寿命も長くなった。鼠の尻尾は錐の鞘にはならなかったが口ひげは高級な筆となり漆用にまた極小細字用は3本で米粒に字が書ける。私の所持する一粒の米粒に生命を大切にと見事に書いてある。

所変われば品変わるヒンズー教では鼠が聖獣になっていて寺院内で愛育され、その建築物には装飾的に入口の柱には大理石の鼠や扉には銀盤で本尊の左右に鼠がいて礼拝されている。インドのガネーシャ(象



ガネーシャ

頭神)は足下にライオンと鼠がおり、鼠は知恵のライオンは力のシンボルになっている。頭脳と体力を兼備しなければ偉大な人物にはなれない。早い話が鼠がえと頭で第1番になれたのは牛を利用したからでまた猫が鼠にだまされたので鼠を仇にしている等と童話の世界では解決しているが自然界のバランスで他の肉食動物イタチ、ヘビ、フクロウ、モズ、タカ等天敵のおかげで鼠の社会も保証されていることを子供たちにも理解させてやりたい。

そうして大人たちには鼠にもテリトリーがあって平和を維持しているが増殖して食料が欠乏してくると移動もするが共食いまでするという。同じ仲間同士には順位制があって争うことがあっても殺し合いまでするような動物はいない。もし人間が平気で戦争をしていたら万物の霊長どころか最低の動物で共食いだけはやめてほしい。

(おもちゃの動物園長)

日本のノネズミ

恩 地 実

●ノネズミとは？

「ネズミ」という言葉に皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょう。あまりいいイメージをお持ちではないでしょう。それは、ネズミといえば家の付近にいるドブネズミやクマネズミが、もしくはペットとしてのマウス（シロネズミ）を思い浮かべるからではないでしょうか。

しかし、ネズミは人間社会に「寄生」して進化発展してきたドブネズミ・クマネズミ・ハツカネズミ・オキナワハツカネズミ・ヨナクニハツカネズミの5種のネズミ（それらを「イエネズミ」という）だけではないのです。人間とはあまり接触せず野山で生活している大変かわいいネズミもいるのです。それらのネズミは「ノネズミ」といわれています。[ペットや実験動物のマウスはハツカネズミの、ラットはドブネズミのアルビノ（白化個体）を固定したものです。]



ハタネズミ (写真提供：花谷章氏)

では、日本には何種ぐらいネズミがいるのでしょうか。それは、研究者によって異なりますが、ここでは村上（1981）に従って10属18種とします。その内ノネズミは8属12種です。

しかし、イエネズミ・ノネズミという分け方は、一般的なもの、学術的（系統的）には、日本にいるネズミは、5属11種（ノネズミ4属6種、イエネズミ2属5種）の「ネズミ亜科」と5属7種（ノネズミ4属6種と1属1種のマスクラット）の「ハタネズミ亜科」の2つに分けられます。その違いはいろいろありますが、一番の違いは「尾の長さ」と「耳の大きさ」です。つまり、それらはネズミの生活を表しており、ネズミ亜科のネズミは、巣は土の中にある場合が多いのですが、採餌は主として地上で行っているため、尾は長く耳も大きいのです。尾率（尾長/頭胴長×100）は100%内外で、その長い尾は木の上などを走り回るときバランスをとったり細い枝にまきつけたりします。また、大きな耳で情報

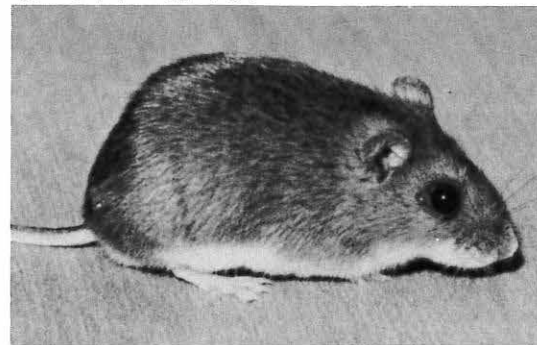
を集め天敵などから身を守ります。一方、ハタネズミ亜科のネズミは主として土の中だけで生活しており、地上へはあまり出てこないため、地下のトンネルを走り回る時じゃまにならないよう尾は短く耳は小さいのです。尾率は大きいものでも60%そこそこで、小さいものは30%ぐらいです。

英語では、ネズミ亜科を「マウス」（その内の特別なものを「ラット」）、ハタネズミ亜科を「ボウル」といい、完全に分けています。

●近畿のノネズミ

ノネズミの中には、アマミトゲネズミ・ケナガネズミといった天然記念物に指定されているめずらしいネズミもありますが、ここでは、主として近畿地方に棲息しているノネズミを中心に話をすすめます。

近畿地方には、5属6種のノネズミがいます。ハタネズミ亜科の「ハタネズミ」「スミスネズミ」「ヤチネズミ」、ネズミ亜科の「アカネズミ」「ヒメネズミ」「カヤネズミ」です。



アカネズミ (写真提供：花谷章氏)

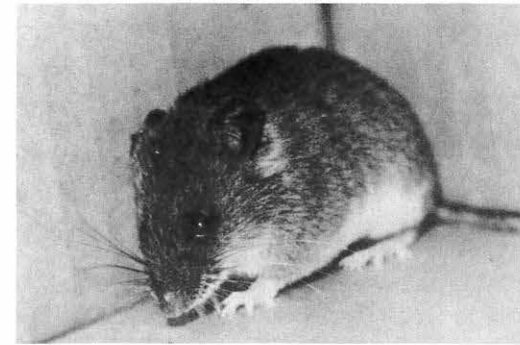
そのうち、ヤチネズミ（ワカヤマヤチネズミ）は紀伊半島の限られたところしか現在まだ発見されておらず他の本州産ヤチネズミ（トウホクヤチネズミ・ニイガタヤチネズミ）との類縁関係もはっきりしていないめずらしいネズミですが、他のネズミは近畿各地にいます。低地の平野部にはハタネズミ、低地から山地にかけてアカネズミ、カヤネズミ、山地にはスミスネズミ、ヒメネズミがいます。

ところでスミスネズミやヒメネズミが標高の高い所にいるのはなぜでしょう。高い所が棲みやすいというからだけではないのです。というのは、ハタネズミのいない四国では、近畿ではハタネズミのいる所（低地の草原や河原など）にもスミスネズミがいます。つまり、スミスネズミはハタネズミがいますので、低地には棲んでいないのです。その結果、ハタネズミが低地に、スミスネズミが山地にと分かれて棲んでいるのです。

そういう現象は「棲み分け」といわれています。

それは、競争関係にある2種（近縁の場合が多い）の生物が、場所とか時間とか餌とかを少し違えて生活することです。

アカネズミとヒメネズミの関係も同じですが、アカネズミはヒメネズミよりも体が大きいので、両者が直接争うとアカネズミが勝ちます。そのため、両種が同じ所にいる場合は、ヒメネズミはよく木に登ります。木の枝にくくりつけられた鳥の巣箱を巣にしていることもよくあります。



ヒメネズミ (写真提供：原田正史氏)

また、アカネズミとハタネズミも棲み分けており、例えば、淀川の河原では、アカネズミはヨシのところを中心に、ハタネズミはカラシナのところを中心に棲んでいます。でも、一方の個体数が増加し、他方が減少すると、他方の所へ侵入することがよくあります。

ネズミ達が棲み分けしているといっても、局所的には同じ所にいることも多く、例えば、兵庫県^の砥峰高原では、同じ一つのワナに一晚の内で、アカネズミ・ヒメネズミ・スミスネズミの3種を捕まえたこともあります。

●ノネズミとの「触れ合い」

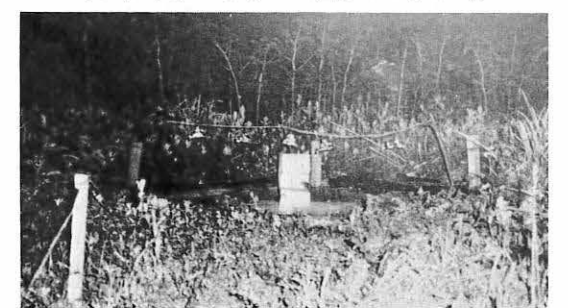
最近、各地の自然観察会で直接触れることのできる野生哺乳類ということでノネズミが取り上げられることがよくあります。そこに参加される方は最初ネズミかという顔をされていますが、実物を見るとほとんど全員が「かわいい」といって下さいます。皆さんも一度、このかわいいノネズミに会ってやって下さい。きっとネズミに対するイメージが変わることでしょう。

では、そのノネズミに会うにはどのようにすればよいのでしょうか。その方法を説明しますので、ノネズミのいそうな所（郊外の河原や山小屋など）に泊まられることがあれば試してみてください。まず、ノネズミのいそうな場所（草地や雑木林の中など）を歩いて下さい。そこがやわらかければ、地面にネズミのトンネルがあるはずですから、草や落ち葉をかきわけてその出入り口を探して下さい。直径5cmぐらいま

での穴（あまり大きいのはモグラです）がみつければ、その穴の回りにフンがないか探して下さい。フンがあればまずネズミがいます。

そのような穴がみつければ、その近く（15cm内外）に、持ち去られないような餌（針金に通したチーズなど）を置き、そこから2～3m離れた所で、日没から2時間程頑張ってください。必ず見られるでしょう。その時、懐中電灯などで照らしてもかまいません（わざわざ赤色光にする必要なし）が、音には注意して下さい。

また、直接触れてみたい方は、生け捕りワナ（市販の金網カゴでよい）を、その穴のすぐ前に仕掛けて下さい（餌はなんでもよいが、ヒラテンなど少しにおいのする方が好ましい）。ワナは夕方までに仕掛け、夏なら翌朝日の出までに、冬なら夜22時頃一度見回り、翌早朝に回収して下さい。そうしないと捕ったネズミがワナの中で死んでしまいます。ネズミはワナから大きなビニール袋へ移し、必ず手袋をはめて触って下さい、かみつきます。あまりきつくとぎると死（圧死）にますので注意して下さい。



野外でのノネズミ観察

●ノネズミによる自然状態のチェック

イエネズミは、人間の残飯などに依存することが多いので、人間社会とあまり離れたところには棲みません。一方、ノネズミが棲んでいるところは、その餌である植物や昆虫が豊富で、さらにノネズミの天敵（大・中型哺乳類、蛇、猛禽など）も棲めるというところ。だから、一見同じようにみえる環境でもノネズミがいるか、イエネズミがいるかによって大きな違いがあります。例えば、淀川では枚方大橋を境にして上流にはノネズミ、下流にはイエネズミがいます。つまり、案外自然の残っているようにみえるところでもイエネズミしかいないところもあり、逆に、こんなところと思うところにもノネズミがいることがあります。

皆さんも一度近くにどちらのネズミがいるか調べてみて下さい。

(甲南高等学校教諭)

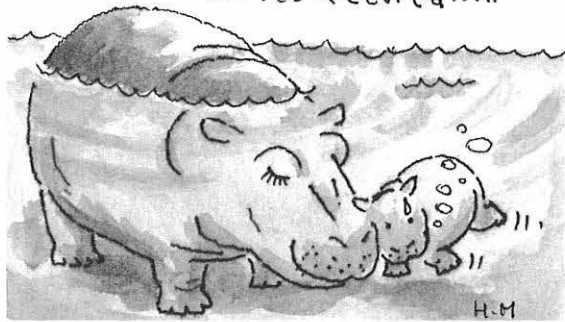
◎母性愛

動物たちの母親はとて母性愛が強く、その中でもカバの母親は代表的な動物といわれています。当園でも昨年の10月10日に、当園生まれのナツコが無事可愛いオスの赤ちゃんを出産しましたが、仔カバにかける母性愛は素晴らしいもので、水の中にいる時も、運動場にいる時も、たえず仔カバのそばに寄り添って仔カバをかばっている光景はほほえましい限りです。カバは水中で授乳させるのですが、仔カバがミルクを飲みやすいように、プールの中で体を横にしてやるなど、大きな体に似合わず、細かい気くばりもします。現在、大きな母さんカバの豊かな愛情に包まれて、仔カバはスクスクと育っています。

(飼育課：農本 武志)
(イラスト：松山 浩美)

昭和59年 〇月×日 はれ

ホウのおかさんは
ヒョーッてもやさしいです……



H.M

◎指定石

北園のラクダ舎には、現在オスのムサシとメスのサクラ、ミルの3頭が暮らしていますが、その中のミルにはとてもおもしろい趣味？があります。その趣味とは、ラクダ舎の中に柵の代わりに置いてある、大きな石をなめることです。毎朝乾し草を食べた後、石の前にどっかりと座りこんで、反すう（かみもどし）をしながら、時々前の石をペロペロとなめるのです。そして、彼女が気に入っている石は、数ある石の中で、ひときわなめごたえのある大きな石だけなのです。動物園では草食動物用にミネラル、塩などが入った鉱塩を与えており、彼女も好んで鉱塩をなめますが、それ以上にこの指定石をなめるのが好きなようです。

(飼育課：農本 武志)
(イラスト：松山 浩美)



健康のため
石のなめすぎに
注意しましょう...!?

ヒョーッ
ホウのおかさんと
赤ちゃんのけんけん

H.M

動物園ニュース

§ ラマ出産

11月27日、ラマの赤ちゃんが生まれました。性別はオスで母親の“ロコ”は1979年に当園で生まれたもので、今回が2度目の出産です。昨年はこれでラマは3頭生まれたこととなり、ラマ一家は6頭の大所帯となりました。生まれた子供はほとんどまっ白で、おばあさんの“ホワイトイー”によく似ています。寒さに負けず、元気に育っています。



§ チュウゴクオオカミ札幌円山動物園へ!!

当園のチュウゴクオオカミ（黒変種）は、昨年2月22日に8頭出産し、自然哺育と人工哺育ですべて成長しました。収容場所に限度があるため、館育していただける動物園をさがしていましたが、8月に旭川市旭山動物園へ人工哺育の2頭が、10月に熊本動物園に自然哺育の2頭が出園したのに続いて、12月1日に自然哺育の2頭が、札幌市の円山動物園へ貸し出されることになりました。全国各地の動物園で、チュウゴクオオカミが繁殖すればすばらしいことです。

§ 繁殖行動はじまる。

交尾期が冬であるオオカミ類の交尾行動がはじまりました。昨年、繁殖に成功したチュウゴクオオカミの交尾が、昨年より少し早い12月3日から12月16日まで観察されました。うまくいけば、2月中旬には赤ちゃんが誕生するでしょう。また、コヨーテの交尾も12月6日から観察されています。

鳥類ではエミューの交尾が11月27日からはじまっていますので、まもなく産卵がみられるでしょう。また、昨年10月に中国から来園したコウノトリのクラタリング（くちばしをカタカタならす繁殖行動）が観察されていますので繁殖が期待できそうです。

§ 動物園の迎春準備

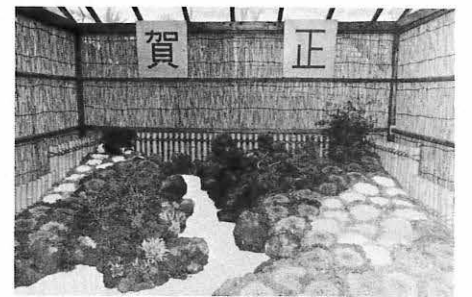
正月を迎えるため、動物舎前の柵のペンキ塗りや動物舎の土入れなどが行なわれました。12月21日に

現在の飼育動物数

(1983年12月31日現在)

哺乳類	9目	100種	349点
鳥類	20目	202種	686点
爬虫類	3目	37種	112点
計	32目	339種	1,147点

はエトにちなんで、ヌートリア舎と“ネズミのおもちゃ展”のひらかれる北園展示館に、しめなわの飾りつけが行なわれました。

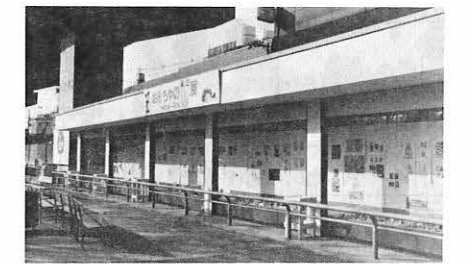


ゴリラ舎横の花壇には、毎年恒例の松竹梅の植え込みも行なわれました。松6本、梅5本と竹を中心に、葉牡丹、

福寿草などが植え込まれ、今月いっぱいには冬枯れの動物園に新春らしい華やかさを与えてくれることでしょう。また、園内の樹木の越冬準備も進んでいます。亜熱帯産のソテツなどを寒さからまもるために幹にワラを巻き付ける作業が行なわれました。

§ ネズミのおもちゃ展開催

毎年、恒例のエトにちなむおもちゃ展が、1月31日まで開催中です。回を重ね今年には19回目、より充実した



展示が行なわれています。寝屋川市在住の“おもちゃの動物園長”吉田平七郎氏提供によるもので、今年の年賀切手のデザインに採用された滋賀県のネズミのおもちゃなど日本のおもちゃ200点と10カ国50点の外国のおもちゃなどを展示しています。

休園日のお知らせ

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。3月までの休園日は下記のとおりです。

1月17日(火)、2月20日(月)、3月19日(月)。

開園時間は午前9時30分～午後5時で、午後4時に切符売止めになります。

すてき満喫

近鉄クレジットカード



- 全国の近鉄百貨店グループ・都ホテチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただくだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 入会資格は20歳以上で2年以上お勤め、または自営の方です。



近鉄百貨店 お申込み・お問合せは各店クレジットセンター
 アベノ店・上本町店・東大阪店・奈良店・西京都店・東京店

近鉄百貨店グループ

四日市近鉄・京都近鉄・岐阜近鉄・枚方近鉄・和歌山近鉄・近鉄松下(徳山)・別府近鉄・三交百貨店(松阪・伊勢)・近鉄東海ストア

ひかりのくに

監修・阪口浩平
指導・宮武頼夫

オールカラー

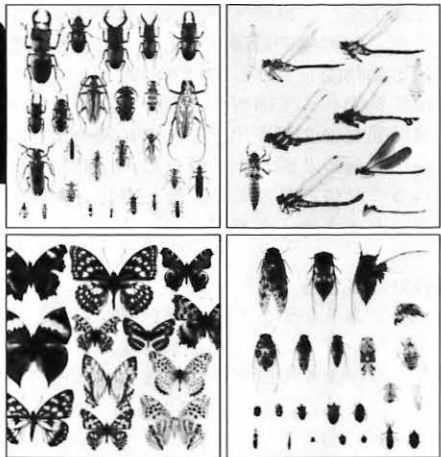
むし

くらしとしかた

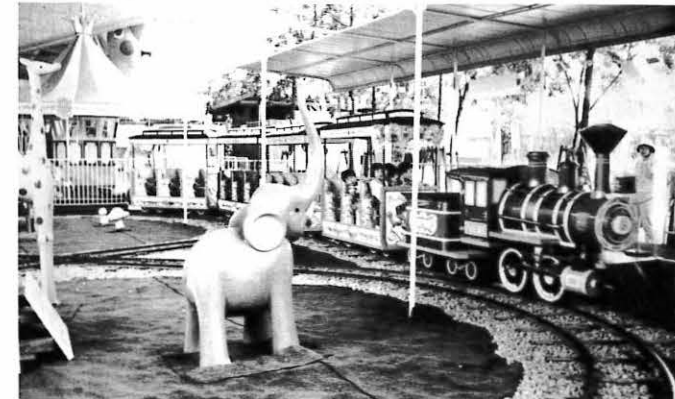
今まで、気にもとめなかつた自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。
 きっとすばらしいことに出会えるはずだ。

B5変形 84ページ 580円

ひかりのくに株式会社
〒543大阪市天王寺区上本町3-2



たのしいのりものが待っています。



1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
……1割引

久竹娛樂株式会社
TEL (06) 541-3112

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

天王寺動物園の機関紙

月刊 **なきごえ**

ご購読をお奨めします。

年間購読料 1,100円 (含、郵送料)

お申し込みは、**大阪市天王寺動物園協会**へ
 TEL 06-771-0201



フィルムポン!

世界で初めて「ドロップイン機構」を塔載!
 フィルム装てんが新しくなった—フジカ
 オートエース&オートメイト新登場!

フジカラーHR

—FUJICA—
 オートエース
 DL-100 DATE
 標準価格49,800円

かろうの大林

桜橋本店 ☎341-8091
 三番街店 ☎372-5031

◎ 動物のことなら あらゆることにお役に立ちます。

- 飼育指導 (ペットよろず相談)
- ふれあい子供動物園
- ふれあい動物写真会
- 撮影用動物モデルリース
- 動物(ペット)、教材用生物販売、リース、交換、引取り、預り
- 各種飼料、器具販売、配達

自然から学ぶおもいやり

株式会社 アニマ

110
 (いきもの110ばん)

☎ 06-863-1025 (代表)

〒561 豊中市利倉2丁目22-2

全国の愛犬家の共感を呼ぶ
無比の愛犬歌集

歌集 犬の歌

動物文学会主宰
平岩米吉著

(天金美装・箱入
B6判・270頁
2500円・〒不要
直接申込をう)

著者が、約40年の間に、共に暮らした70余頭の犬の生と死を歌った419首を取録。同時に、その誕生より老齢に至る写真47図を収め、犬の一生の生態写真集でもある。

動物文学会 〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2
電話(03)717-1659・振替東京5-9800

日本図書館協会選定
全国学校図書館選定

狼

その生態と歴史

犬科生態研究所長
平岩米吉著

A5判・320頁・
口絵挿絵等140図
定価2800円・〒300円

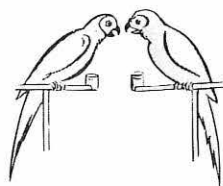
待望の日本狼の正史ついに完成!

☆犬科動物の研究者として、当代随一の著者が、数十年にわたり収集した正確な資料を、生態学の目をもって描いた空前の書。
☆日本狼は、大口の真神とあがめられた古代より、のちには病狼と恐れられ、やがて絶滅に至るまでの経緯を詳述。

主な目次

- | | |
|------------|-----------|
| 序 狼への幻想と現実 | 5 狼の伝説 |
| 1 犬科の分類と解説 | 6 日本狼の特徴 |
| 2 犬と狼の関係 | 7 日本狼の絶滅 |
| 3 日本狼の歴史 | 終 狼を飼った人々 |
| 4 狼狩の記録 | |

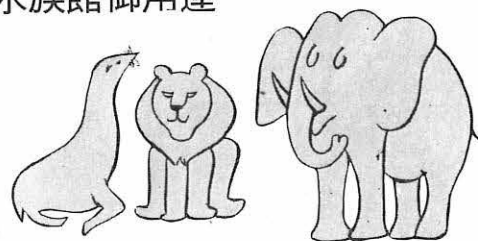
発売 (株)池田書店 東京都新宿区弁天町43番地
振替・東京4-165425



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

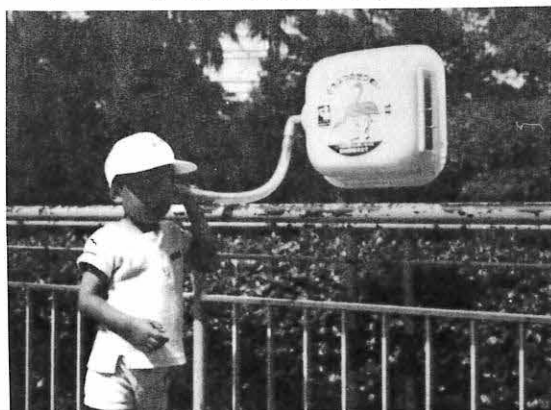
- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円



有限会社 吉川商会

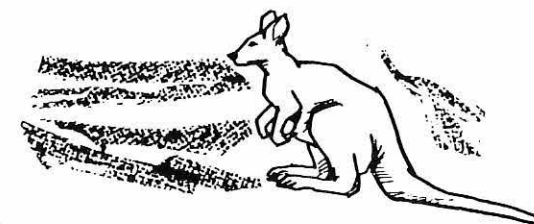
本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

1回 20円

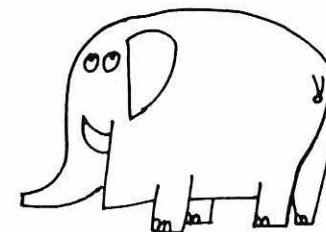


……………ぼっちゃん
……おじょうちゃん
どうぶつえんへ……………
いらっしゃいませ……………
ごきゅうけいは……………
おしょくじは……………

動物園内北園 中央売店

☎ (06) 771-0973

天王寺動物園内



南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶白山町6-74
電話 (06) 771-7110番

園内でのお写真は…
動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機しておりますので説明に伺いました際は、よろしくお願致します。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます

国際航空写真株式会社

TEL 06-856-7444

新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト
の名コンビ

自然の
おいしさ



雪印ヨーグル

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

なきごえ 昭和59年1月15日発行(毎月1回15日発行)

第20巻 第1号 (通巻221号)

編集 / 大阪市天王寺動物園

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

電話 大阪 (06) 771-0201

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

振替口座 大阪 37823

1年継続(12部) 1,100円(送料共)

編集委員 (土井 良彦・伊東 重朗・小出 雅三・樽本 勲・中川 哲男・前田 豊彦)
(宮下 実・長瀬健二郎・榊原 安昭・森本 委利・大野 尊信・葭谷 文彦)
(農本 武志・野口 秀高・仲谷 登・柴田 総・兼坂 雅浩・堀 弘)